

3日目から軌道に乗せる!!

**2学期のスタートが
必ず成功する**

1日の流れ!!

目次

01 スタートダッシュのための
考え方

02 2学期初日
ここまでやる!!

03 2学期2日目
ここまでやる!!

04 2学期3日目
これだけやる!!

スタートダッシュの考え方

2学期スタートを迎えるにあたり、学習の流れ・生活の流れを一日でも早く軌道に乗せたいと感じていませんか。そのためには、

『一刻も早く夏休みへの気持ちを捨てさせる』

ちょっとキツイ言い方かもしれませんが夏休みが学校よりも楽しいのは、火を見るより明らかですから。

2 学期初日 ここまでやる!!

① 提出物の確認

通知票・宿題・各種書類などなど

初日の最初のタスクはこれで決まりです!!

教師も子どもたちも頭がフル回転するまでに時間がかかります。考えなくてもできる作業で、夏休み中に鈍った脳に刺激を入れましょう。

2 学期初日 ここまでやる!!

② 2 学期の見通しをもたせる

2 学期に予定されている行事について、簡単にお知らせします。

私の場合…

「2 学期は、大きな行事がいくつもあります。
陸上記録会・学習発表会・校内マラソン大会。
常に何かに向けての取り組みをしています。」

2学期初日 ここまでやる!!

「陸上記録会に向けての取り組みは、～。

学習発表会では、どんな発表をしたい?劇?合唱?合奏?

校内マラソン大会、去年の1位は?

みんなは何m走るか知ってる?」

など、それぞれの行事について簡単に説明していくことで、

子どもたちも“長い2学期”に対してワクワク感をもつよう

になります。

2 学期初日 ここまでやる!!

③ 2 学期のめあてを決定させる

学期のめあてはシンプルがベストです。学習面と生活面で1つずつ考えさせます。多くても2つずつです。

2 学期の見通しをもたせたことで、行事への取り組み方の面でめあてを立てる子どももいます。

また、1 学期に立てためあての振り返りを元に決めさせるのも効果的です。

①学級組織・系の決定

まずは、教師が学級組織(代表委員・議長・書記)が決まるまで、学級会を進めます。できれば立候補。いや必ず私は立候補で決めています。

子どもの実態も考えますが、いろいろな子どもに経験をさせたいというのが私の考えです。

2学期2日目 ここまでやる!!

そこが決まったら、係を決めていきます。

進行は、子ども達にバトンタッチ。

係の決め方も、1学期を振り返させ、

『継続してほしい・新しくつくりたい・なくてもいい』の
観点で振り返させます。

もちろん、その理由も考えさせ、発表させます。

②席替え

くじ引きで決めます。座席の配置に配慮が必要な子どもについては、あらかじめ子ども達にも説明しておきます。ランダムな席にすることで、友達との交流に幅が出ます。

子ども達は、席替えが大好き!!くじ作りを子ども達に頼めば喜んで引き受けてくれます。

席替えの時間は、「さようなら」の挨拶の前で十分です。

2学期3日目 これだけやる!!

①前日までにできなかつたこと

上記の通りです。2日目までに決まらなかつたことを3日目に決めます。

「これ以上は伸ばさない。何がなんでも決める」

これくらいの強い気持ちでいます。

ただし、欠席者が多かつたり、子どもの実態を考えて無理することは禁物です。

2学期3日目 これだけやる!!

このように計画を立てていくことで、
3日目、遅くても4日目から通常営業にできます。
この頃になってくると、
教師も子ども達も頭の回転が戻ってきます!!
さあ、あとは、実践するだけです。
スムーズな2学期を切れるように頑張っていきましょうね。